

ふれあい動物園

馬や小動物と身近に触れ合える
家族連れの憩いのスポット

パドック跡地に ミニ動物園が誕生

帯広単独開催が始まった平成十九年、帯広競馬場には幾つもの新施設が設置されました。「ふれあい動物園」もそのひとつです。競馬場改修の際、スタンド正面側に移動したパドックの跡地の活用について、当時、北海道ばんえ

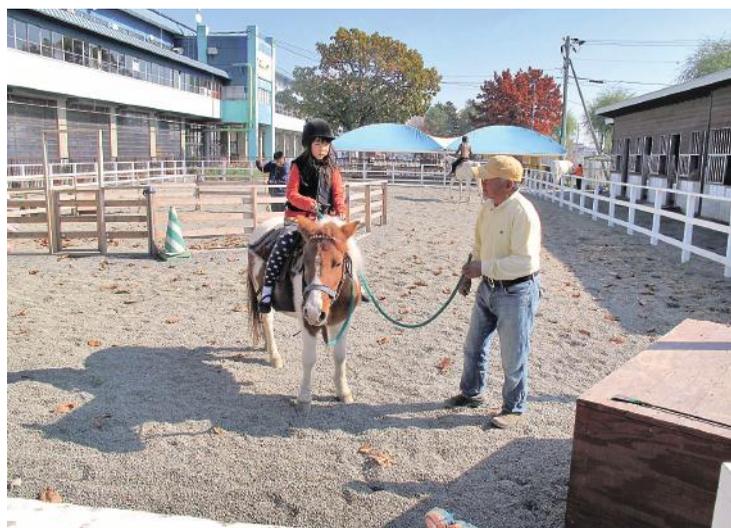


新しくなった馬房にはPRばん馬3頭のほか、ひき馬・乗馬用の馬たちも。

い競馬調騎会会長だった服部義幸調教師から「家族連れの来場者などが、もっと身近にばん馬や動物たちと触れ合える施設を設置してはどうか」と提案がありました。これを機に、服部調教師ら有志スタッフが、工具や材料を持ち寄って手作りのミニ動物園をスタートさせたのが始まりです。以来、誰でも予約なしでひき馬体験ができるサービスが来園者、特に子どもたちに大好評。「ふれあい動物園」の人気を定着させました。

リニューアルして 新スポットに

平成二十七年には、帯広市に寄せられた寄附金をもとに、ふれあい動物園を全面改修。ひき馬や乗馬訓練ができる馬場を囲むようにして、馬房、ポニー舎、ウサギや羊などの小動物コーナーが並び、休日になると動物たちにニンジンあげる家族連れで賑わいます。



服部調教師に乗馬指導を受ける子どもたち。

馬房には、PRばん馬としておなじみのリッキー、ミルキー、キングの三頭も顔をそろえ、初めてばん馬を間近で見る人々を楽しませていきます。園内の一角には「ばんばギャラリー」を新設。来園者のための休憩スペースを兼ね、ばんえい競走とそのルーツである馬文化にまつわる展示を行っています。



展示室と休憩所を兼ねたばんばギャラリー。

ふれあい動物園

開園時間／ばんえい競馬開催日10:00～17:00
非開催日11:00～15:00

定休日／毎週火曜日

ひき馬乗馬体験／1回1周300円（予約不要）